



秋田高専グローバル人材育成会のロゴ誕生の由来

流から、出向人材や秋田県へのUターン人材が期待されます。

⑤ リカレント・リスキリング

学内と会員企業様のリソースを融合して、地域のDX人材を創出します。

⑥ オープンイノベーション討論会

産産学の連携によって、地域内外のグローバルな視点から地域課題に対する着地点を見出します。

【C】⑦ 専攻科副専攻

学際領域の技術から地域課題の解決に至るイノベティブな研究開発に係る基盤研究・応用研究を継続するしくみです。産業界のニーズを学術的に解決するプロジェクト構築をめざします。

⑧ 学生による研究発表会

産産学連携による教育研究プログラムの集大成にあたります。グローバル人材の門出であると同時に、次のステップの課題解決テーマへの接続を図ります。

本会の活動により、「ヒト・コト・カネの好循環エコ・システム」が構築され、SDGs & ESG およびカーボンニュートラルの実現をターゲットとしたバックキャストによる「オープンイノベティブなエコ・システム」が、産産学共創によってプラットフォーム化していくと考えます。

※「共同教育」とは

人材育成と技術の社会実装を別々ではなくあわせて行う産産学連携による教育プログラムであり、米国の産産学連携では、この方式が一般的で有効です。

地域内外のご賛同企業の皆様へ

地域の企業の皆様におかれましても、国内外の社会・経済情勢を鑑み、国内製造とこれを担う人材育成の整備が急務といえます。また、秋田県は、再生可能エネルギー、グリーン・イノベーションの拠点としても、これまでにない新しい「価値創造」の場として、技術と人材の投入と、投資の場というビックチャンスが到来したといえます。

お陰様をもちまして、会員企業数145社（'22年7月現在）となりました。本会の趣旨にご賛同いただき、地域内外の技術力、人材力の好循環を図るべく、ニューニュートラルな人材育成に強い関心をお持ちの企業様のご入会（年会費1口5万円）をご検討いただきたく存じます。

本会における会員企業様との協働によるキャリアアッププログラム等は、秋田高専在学学生からも好評であり、今後益々、学生と会員企業様との距離を縮められるような計画を練ってまいります。

会員企業様と秋田高専がインクルーシブ（包括的）に連携し、グローバル人材が新たな価値を持続的に創造するしくみのために、是非ともご協力ください。

秋田高専グローバル人材育成会への 入会およびお問い合わせなど

〒011-8511

秋田県秋田市飯島文京町1番1号

秋田工業高等専門学校グローバル人材育成会事務局

E-mail: coop-edu@akita-nct.ac.jp

TEL: 018-847-6108 FAX: 018-857-3191

本会URL: <http://akita-nct.coop-edu.jp/>

学校URL: <https://www.akita-nct.ac.jp/>

産産学連携関連URL:

<https://www.akita-nct.ac.jp/cooperation/>



本会URL



学校URL



産産学連携関連URL



秋田工業高等専門学校 グローバル人材育成会 のご案内



会員企業様募集！

再生可能エネルギー・
グリーンイノベーションにポテンシャルを
有する地に産学官による知の集結と
オープンイノベーションエコ・システムの
構築にご支援ください。

「秋田高専グローバル人材育成会」とは

秋田工業高等専門学校では、本校内外の知を結集することで持続的社會を構築するグローバル人材の発掘と育成、受け入れにご協力いただける民間企業の皆様によって構成される「秋田高専グローバル人材育成会」を2020年に創設（発起人代表：植松康校長）いたしました。

グローバル人材とは、グローバルな視野や経験を活かして、地域社会や地域経済に貢献できる人材であり、本会はグローバル人材を発掘・育成し、国内外に輩出する拠点となることを目指します。

本会のねらい

- (1) 国内外で活躍するための教養的基盤と専門的知識／技能を有する人材
 - (2) 国内外の技術ニーズを技術開発／基盤研究によって解決できる人材
 - (3) 本科5か年あるいは専攻科も含めた7年の、秋田高専内外の知と技術を結集した高度なエンジニアリングデザイン能力を修得した人材
 - (4) グローバルな視点を持ち、地域社会のみならず国内外に貢献できる人材
- を育成する「秋田高専教育一体化プラン」をグローバルに展開する拠点を形成します。

「秋田高専グローバル人材育成会」現状と構想

高専の人材育成システムは、産業界のみならず海外からも着目されています。「高専教育一体化プラン」を掲げ、会員企業の委員により構成される役員会（会長：榊純一客員教授（株式会社 IHI 元顧問））と、学内（グローバル人材育成推進委員会：委員長校長）とが有機的に連携し、「産と学の共創的な視点」からの「産産学連携共同教育プログラム」を立案・実施します。

2022年には、プランニング専門部会（本会役員会の学内委員等により構成）を設置し、アクションを高めるとともに、新しい専攻科（グローバル地域創生工学専攻）が誕生しました。

そして、同年、本会は県内企業を会員企業とする外郭団体「秋田高専産学協力会」と合流し、地域内外のリソー

『秋田高専グローバル人材育成会(NITAC-GHRD)』

高専教育(研究+技術者育成+キャリア教育)一体化⇒グローバル人材の輩出



ス（人的・技術）の交流のしくみ「産産学連携」を活発化させます。県内企業の皆様には、引き続き、秋田支部（支部長：菅原雅史客員教授（インスベック株式会社代表取締役社長））に特化させ、少子高齢化等人口問題への取り組みを継続します。

本会の主な催事等紹介

本会の「産産学連携共同教育プログラム」は、

- 【A】キャリアアッププログラム (①～③)
【B】共同研究プログラム (④～⑥)
【C】人材育成プログラム (⑦～⑧)

に大別されます。

- 【A】① 地域学関連講演会・特別講義**
会員企業に所属する実務家教員が、地域の課題、グローバル化、DX 推進について話題提供します。
- ② 企業による個別面談会・採用担当者&就職担当教員懇談会**
会員企業採用担当者が、本校学生および就職担当教員それぞれと面談し、企業情報を共有化します。
- ③ 工場見学・業界研究会等**
学生自らのキャリアアップの「きづき」の場を会員企業の皆様との協働によって提供します。
- 【B】④ 会員企業間の人的交流**
研究開発や人材育成を通して、会員企業間の交